



兵庫県立工業技術センター

第一回学術連携セミナー

～学術連携相談員からの話題提供と活用について～

平成30年3月2日(金)13:30～14:45

会場:兵庫県立工業技術センター

(神戸市須磨区行平町 3-1-12)

学術連携相談員

(兵庫県立大学 研究企画コーディネーター兼務)

中小企業が抱える技術的な諸問題に対応するため、兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構の研究企画コーディネーターが学術連携相談員として工業技術センターに勤務することになりました。

学術連携相談員の得意分野を紹介するとともに、大学との連携窓口となる産学連携・研究推進機構について紹介します。



第一回学術連携セミナー

～学術連携相談員からの話題提供と活用について～

平成30年3月2日（金）13:30～14:45

会場：兵庫県立工業技術センター

（神戸市須磨区行平町3-1-12）

主催者挨拶

13:30～13:35

講演1

13:35～14:25

「粉粒体の特徴とその利用」 -充填性や流動性、ナノ粒子塗布膜の機能性-

兵庫県立工業技術センター 学術連携相談員 鈴木道隆
(兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 研究企画コーディネーター)

粉粒体は固体の集合体なのに液体のように流したり、固めたり、塗布したりできるという特徴があります。このために粉粒体は型に充填して簡単に成形できるが、一方で粉粒体は流れずに固まったり、成型体が崩れたりというトラブルの原因にもなります。講演では粉粒体の充填性や流動性の制御や、ナノ粒子を用いた超撥水、粉塵付着防止技術について紹介します。

講演2

14:25～14:45

「兵庫県立大学産学連携・研究推進機構の紹介」 -大学のシーズ活用窓口-

兵庫県立工業技術センター 学術連携相談員 北川洋一
(兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 研究企画コーディネーター)

産学連携・研究推進機構は、地域社会に開かれた大学として、県立大学と産業界を結び、その研究成果を社会に還元することで、社会に貢献することを目的としています。講演では、当機構の業務と活用方法を紹介します。

申し込み方法： 下記項目を連絡先までお知らせください。

参加無料
(定員150名)

1. 企業/団体名
2. 所在地
3. 部署
4. 氏名
5. 所属研究会
(振興協議会の研究会所属企業の方)
6. 電話番号
7. メールアドレス

連絡先：

- 1) Webから
<https://goo.gl/emHLtK>
- 2) メールで
radish@hyogo-kg.jp
- 3) FAXで
078-735-7845



申し込み用Webページ

※ ご記入いただいた情報につきましては、本講演会開催に係る事務にのみ用いるもので、その他の目的に利用することはありません。

問い合わせ先：兵庫県立工業技術センター 技術企画部 技術支援室
〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-12 TEL:078-731-4033